

報道関係各位

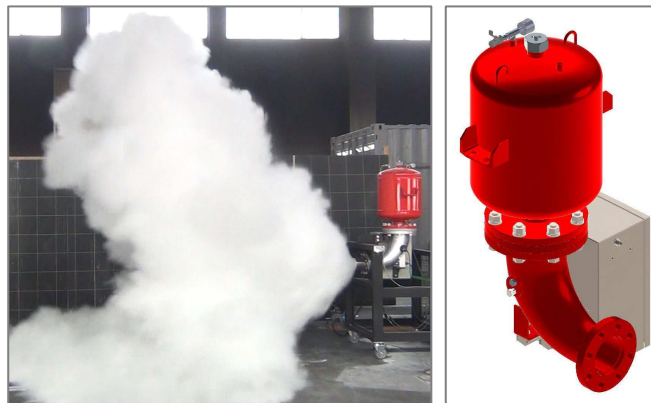
2019年11月25日

モリタホールディングス、モリタ環境テック、東京大学
爆発抑制装置「ハイパーガード®」の研究開発
消防防災科学技術賞「優秀賞」を受賞

株式会社モリタホールディングス

当社(本社:大阪・東京、代表取締役:尾形和美、東証1部)と、当社の連結子会社である株式会社モリタ環境テック(本社:千葉、代表取締役:中野中経)は、東京大学と協働による爆発抑制装置「ハイパーガード®」の研究開発について、総務省消防庁より2019年度消防防災科学技術賞の一般の部/消防防災機器の開発・改良の区分で「優秀賞」を受賞いたしました。

消防防災科学技術賞は、消防科学技術の高度化と消防防災活動の活性化に資することを目的として、消防防災機器等の開発・改良、消防防災科学に関する論文及び原因調査に関する事例報告の分野において、優れた業績をあげた個人又は団体を消防長官が表彰するものです。平成9年度より実施されており、本年度で23年目を迎えます。



爆発抑制装置「ハイパーガード®」

爆発抑制装置「ハイパーガード®」は、廃家電や廃車などを破砕するシュレッダ内で生じた爆発を抑制する装置です。具体的にはシュレッダに紛れ込んだボンベ(可燃性ガス)をはじめ、油類、塗料類に起因した爆発に至る微小圧力を瞬時に検知する機構と、当社独自の高速開放機構を兼ね備えたこれまでにない爆発抑制装置であり、シュレッダ及び集じん装置の被害を低減します。また、ハイパーガード®は、これまでの爆発抑制装置の課題(使用後に、専門の工場で消火剤容器の取り換えと消火剤の詰め替えを実施する必要あり)を解決し、消火剤の詰め替えが設置現場ですみやかに実施することができ、かつ、容器弁の繰り返し使用も可能としましたので、シュレッダの停止期間(操業停止期間)を大幅短縮することができ、ランニングコストの低減化を実現しました。

ハイパーガード®は、当社製シュレッダだけでなく、他社製シュレッダにも取付けが可能です(仕様によっては取付けができない場合もあります)。

本件に関するお問合せ先

株式会社モリタホールディングス 広報室 担当:石橋 TEL:03-6400-3485